「スリー・バーラサイーバガバッド・ギーター」

Sri Balasai – Bhagavadgita

1. お前に必要のないものは決して手に入れることはできない。お前に必要なものはどんなことがあってもお前を見放したりはしない。エゴイズムを手放した者は全能なる神へと至る最短の道の途上にある。
バーラサイのお言葉は栄光に至る道である。

2. 自分が美しいと自惚れてはならない。自分が偉大で卓越していると思ってはならない。魂の美しさこそが、目に映るうわべの身体的な美しさよりも素晴らしいのだ。
バーラサイのお言葉は栄光に至る道である。

3. シヴァ神を崇拝する帰依者であろうが、その職から収入を得る洗濯屋であろうが、それに対して興味や集中力を奮い起こさなければ、彼らの行なう行為は全て無用のものとなるだろう。
バーラサイのお言葉・・・

4. ラーメーシュワラムのシヴァ･リンガムとスリーセーラムのシヴァ・リンガムはその形は異なるものの、価値に相違はない（ほとんどのシヴァ・リンガムは卵形で、その両端点は創造物の中に神が存在していることを象徴しています。
インドの礼拝所では、様々な「シヴァ・リンガム」が奉られています。毎年開催される「マハー･シヴァラトゥリーの夕べ」ではバーラサイ・ババが「アートマ・リンガム」をお生みになります。このアートマ・リンガムも同様に、創造物の中に存在する無形の神を象徴しています。リンガムは神のエネルギーを示します）
バーラサイのお言葉は栄光に至る道である。

5. 興味を持ち慎重に仕事を成し遂げれば、素晴らしい成果をあげるだろう。興味や慎重さを欠いた仕事は無用のものとなるだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

6. この世では、誠実な人々から発せられた言葉は価値を持ち、さらには、力を持つ。善を思えば、発せられる言葉も善となる。
バーラサイのお言葉は・・・

7. 愛と献身を込めて言葉を発するだけで、その言葉は他人の役に立つだろう。愚か者であっても、善き言葉を前に屈するだろう。何が善であるかを知っているだけでは役に立たない。行動に移すことによってのみ、知識は価値を持つ。
盲目的に無意識に行動するよりも、意識的に行動し、言葉を発する方がより高い価値を持つ。
バーラサイのお言葉は・・・

8. 声が美しく響けば、聞き手は幸せになる。声を豊かに響かせることは可能だ。努力すれば不可能なことは何もない。
バーラサイのお言葉は・・・

9. 後で後悔するようなことをなぜするのか。賢い人間であればこのようなくだらぬことに陥ったりしない。
バーラサイのお言葉は・・・

10. この世界では、財産を誰かに渡すことはできるが、神性や解脱のような財産を贈ることはできない。最上の神のみが神性を与えることができる。
バーラサイのお言葉は・・・

11. この素晴らしい世界は全能なる神から我々への贈り物である。我々はこの世界をとても注意深く守り、（母なる）雌牛、母なる大地、そして、祖国に敬意を払わなければならない。
（雌牛は成長すると人間に同行し、栄養を与えてくれます。それゆえに、今日なおインドでは雌牛が崇拝されています）
バーラサイのお言葉は・・・

12. 子供の頃に犯した罪は、両親に帰する。成人してから犯した罪については、自分自身が責任を負わなければならない。これを認めないのはより重大な罪である。
バーラサイのお言葉は・・・

13. 自分の思考を制御できるのであれば、他人の言葉を気にかけることはない。純粋な理性は常にシヴァの寺院である（シヴァ＝最高の宇宙意識）。
バーラサイのお言葉は・・・

14. 過大な思い上がりやうぬぼれは、常に破滅の根本原因となる。このためにドゥルヨーダはその高位を失った。貪欲なものは誰であれ破滅に至るだろう。（ドゥルヨーダナは「カウラヴァ」軍の指揮者であり、いわゆる、「マハーバーラタ」に登場する悪人です）
バーラサイのお言葉は・・・

15. この世界には父母に勝る偉大な神は存在しない。
両親を敬うことは神を敬うことであり、（精神的な）成果を得ることである。（インドでは、父や母は神に代わって子供を育てる者です）
バーラサイのお言葉は・・・

16. 神は人間の形をしてこの地上に現れる。人間として誕生することは、あらゆる生き物の誕生の中でも最高のことである。
バーラサイのお言葉は・・・

17. 人間はあらゆる憎しみを手放し、平和のうちに生きねばならない。怒りは人間を破滅させる。この世で最高の価値を持つのは平和と愛である。
平和は豊かな神自身である。
バーラサイのお言葉は・・・

18. 天国がどこにあるのか分からないが、この世には母の愛が無限に存在している。我々は母の愛に天国を見出だす。
バーラサイのお言葉は・・・

19. お前たちはあらゆる花を手に取り、天使に捧げる。しかし、女たちよ、お前たちは自分の中に体現された愛の天使を見ることができるのだ！善き思考は天使の住処となる。
バーラサイのお言葉は・・・

20. バクタ・カナパは野蛮な狩り人だったが、神は彼に非常に感動し、その結果、彼の目の前に姿を現した。お前の心が純粋であるなら、神はお前のところまで降りてくるだろう。神の望みは従順な献身だけだ。従順な献身は神に差し出すことのできる最も完全なものである（バクタ・カナパは平凡な一族の一員でした。熱心なシヴァ信者であり、森の花々や獲物の肉をリンガムに捧げるという単純な方法でシヴァを崇拝していました。これは戒律に反し、僧侶は快く思いませんでしたが、神は個人的に彼の前に姿を現したのでした）
バーラサイのお言葉は・・・

21. 体を洗って埃や汚れを取り除くことはできるが、思考の汚れを洗い流すことはとても難しい。それゆえに、純粋な思考を保つ必要があるのだ。
バーラサイのお言葉は・・・

22. 怠惰な人生は無用である。そのような人間は自己形成や自己育成を出来ずにいる。積極的に生きることによってのみ、物質的知識や精神的知識を手に入れることができる。
バーラサイのお言葉は・・・

23. 怠惰が自分の手強い敵であることを理解しようとしなければならない。無用の物は不必要な問題を引き起こす。時間を浪費することによって、人生を浪費してはならない。
バーラサイのお言葉は・・・

24. 日の出前に起きて、とても献身的に神を崇拝する主婦はあらゆる豊かさの祝福を受けるだろう（インドでは主婦は家族の中心的な存在で、子供を育てあらゆる世話をします）
バーラサイのお言葉は・・・

25. ごみバケツの中で生まれた孤児にも母はいる。同様に、我々を目的地に導くために、神がここに存在しているのも真実である。
バーラサイのお言葉は・・・

26. 腹を立ててはならない。それが全てを破壊する根本原因となるからだ。忍耐と根気によって人生を征服するのだ。
バーラサイのお言葉は・・・

27. 我々にとって母は全てである。母を憎むという悪習をやめるのだ。母を敬えば、全ての天使を敬うことになる。
バーラサイのお言葉は・・・

28. グルに従い、献身的に仕えよ。そうすれば、あらゆるレベルにおいて（物質的にも精神的にも）最高の知恵を手に入れることができるだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

29. 誰かが何かを説明したら、注意深くそれに耳を傾けよ。慌ててもどうにもならない。深く考察する者はこの世の全てに到達することができる。
バーラサイのお言葉は・・・

30. 貧しい者を蔑んではならない。できることなら貧しい者を助けよ。他者に援助の手を差し伸べれば、神は救いの手を差し伸べてくれる。
バーラサイのお言葉は・・・

31. ガネーシャ神を称えよ。ガネーシャ神は全ての祈りを聞き入れ、全てを与えてくれる。
（インドでは、新しくプロジェクトが開始される前に、事業開始と願望成就の神である、象の頭をしたガネーシャ神に祈願します。さらには、創造を導いた原始音オームがこの神に書き添えられます）
バーラサイのお言葉は栄光に至る道である。

32. 年配者がお前たちに語りかけた時は、聞こえない振りをしてはならない。その言葉を真摯に受け入れよ。忍耐強く年配者の言葉に耳を傾ければ、常にそこから長所を引き出すことができるだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

33. ピンダ・プラダーナには、一握りの米で十分である。解脱への到達には、1つのマントラで十分である。善行には、1つの言葉で十分である（ピンダ・プラダーナ：祖先を奉る儀式であり、この儀式ではご飯が供えられます）
バーラサイのお言葉は・・・

34. 学ぶことに興味を持ったなら、自然が最初の教師となる。自称教師の多くは役に立たない。献身的に自然を敬えば、自然から全てを学ぶことができるだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

35. 空や山からの水は下方へ流れ、最短距離で海へと到達する。
解脱を望む者は無意識のうちに神の道を見つけるだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

36. 僅かな思考能力で十分である。この思考能力が脳全体を活性化させ、照らす。種は小さくても大きな収穫を得ることができるのだ。分かるか？
バーラサイのお言葉は・・・

37. 大洋には途方もなく多くの水が存在しているが、飲むことはできない。貪欲に貯めた金は誰の役にも立たない。
バーラサイのお言葉は・・・

38. ニームの種を植えれば、甘い果実が収穫できるだろうか？罪人はその行いから果報を受けるだろうか？善業を行なえば解脱に到達することができる（ニームの木の実と葉はとても苦く、医療目的に使用されています）
バーラサイのお言葉は・・・

39. 人を欺き、常に悪事に巻き込まれる者は、善人と付き合うことで変わることができる。善人との友情は悪人にとっては苦い薬のようなものである。
バーラサイのお言葉は・・・

40. 善き言葉にしっかりと耳を傾けよ。悪人から距離を置くのだ。この世で広く尊敬される者は、善悪を見分けて、それに応じた行為のできる者である。
バーラサイのお言葉は・・・

41. 女たちがお前を性的に誘惑し、素晴らしい歌を捧げようとするのを押しとどめたとしても、女を目にする度に思考は元へ戻ってしまう。女という弱点によって精神的な努力全てが無に帰してしまう。
バーラサイのお言葉は・・・

42. 一般的に信心深いと思われている見せかけの帰依者は、神を崇拝しているかもしれないが、決して解脱に到達することはできないだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

43. 誠実に振る舞えば、成功が保証される。真剣に努力すれば、成功の価値を見極めることができるだろう。魂の力によって全てに到達することができる。
バーラサイのお言葉は・・・

44. 無私に世界を光で照らすためだけに、太陽と月は空に昇る。偉大なる者はこの世で善業を行なうためだけに生まれる。彼らの祝福を受けて宇宙は安全な場所となる。
バーラサイのお言葉は・・・

45. この世では、裕福な者の言葉には高い価値があり、貧しい者の言葉には価値がない。人間は裕福な者の言葉にのみ耳を傾ける。
バーラサイのお言葉は・・・

46. 神は怠惰な者の讃歌に深い感銘を受けることはなく、即座に果報を与えたりしない。この世では、集中的かつ献身的に働く者は一目置かれる。
バーラサイのお言葉は・・・

47. 称賛にも批判にも同様に反応する者は優れた人物である。気質のバランスがとれていれば、全てに到達することができる。
バーラサイのお言葉は・・・

48. 実行不可能な行為についいて自慢げに語る人間がいる。そのような人間を信じる者が彼らを称賛し伝える。これを信用してはならない！
バーラサイのお言葉は・・・

49. 多くの人が睡眠の奴隷となり、時間を浪費している。その結果、神から遠ざかってしまった。死を恐れるがゆえに、自分の死に際しても神に祈ることができないのだ。
バーラサイのお言葉は・・・

50. 積極的な人間は至るところで幸運に巡り会う。怠惰な人間はどのように生きるべきか分からない。それゆえに、生きることが重荷になる。楽に、かつ、幸福に目的に到達するために、努力をするのだ！
バーラサイのお言葉は・・・

51. 人生における困難は全く当然のことだ。神の意識の中に生きれば、全てに到達することができるだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

52. 太陽の七色が徐々に見えてくるように、偉大なる者の価値もゆっくりとだが認められるようになる。偉大なる者の足に恭しく触れることによって、宇宙が繁栄する。
バーラサイのお言葉は・・・

53. 日中の燃え盛る太陽の後に月が昇ると、幸福を感じる。常に幸運に先立つのは困難である。
バーラサイのお言葉は・・・

54. たくさんの金を持っていると、たくさんの親類がやって来る。困難な時には誰もやって来ない。この宇宙には金の力に勝る力は存在しない。
バーラサイのお言葉は・・・

55. マントラの朗詠だけが解脱に至る道ではない。全能なる神に神聖な歌を捧げ、至高の神性（パラマートマ）に到達することによって、真に神を崇拝し、解脱に至ることができる。
バーラサイのお言葉は・・・

56. 女に対して不平を言ってはならない。この宇宙は女の母性によって繁栄しているのだ。女が尊重される場所が寺院である。
バーラサイのお言葉は・・・

57. 十分な自信を持つことだ。そうすれば、常に望みを成就することができる。魂の力によって、いかなる目的にも到達することができる。
バーラサイのお言葉は・・・

58. 安らぎと忍耐は女性のための飾りである。怒りに馴染んではならない！
バーラサイのお言葉は・・・

59. 女たちは無駄なおしゃべりで時間を浪費することがよくある。少し善き言葉を選ぶことによって、女たちは善き影響を与えることができるだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

60. 優れた人格の妻を通じて、夫は尊敬を得、家族は幸福と名声を得る。
バーラサイのお言葉は・・・

61. 冷酷な人間であっても、愛情と献身を持って自分の母に接する。「母」という言葉には「mana（マナ）（サンスクリット語：尊敬、崇拝）」という言葉が含まれている。母に勝る偉大な神は存在しない。
バーラサイのお言葉は・・・

62. あらゆる幸福は愛の中に存在する。愛情はあらゆる人間を結びつける。パラマートマ（至高の神性）は、愛という言葉と同様の意味を持つ。
バーラサイのお言葉は・・・

63. ナス（インド・南アフリカ産の茄子科）が菌や害虫によって病気になることは自然のことだ。しかし、人間の理性は誤った道を選択したりしないはずだ。なぜなら、極めて危険だからだ。
バーラサイのお言葉は・・・

64. ユリの花が強く懇願しても、月が地上へと降りてくることはない。
バーラサイのお言葉は・・・

65. 子供は愛され慈しまれて育てられても、翼を手に入れたとたん、飛び立ってしまう。
バーラサイのお言葉は・・・

66. 男たちは自分の妻を嫌い、愛人を愛する。男たちのこの悪行は全ての女たちを侮辱するものである。
バーラサイのお言葉は・・・

67. 女たちの助けが無ければ、男たちは解脱に到達することはできない。男たちは女たちと連れ添って生きなければならない。僧侶ですら母の息子なのだから。
バーラサイのお言葉は・・・

68. 光源が異なっても、明るさは常に同じである。献身のあり方は多様であるが、その価値は同じである。
バーラサイのお言葉は・・・

69. この世では、性急で軽率な行為は悪行である。悪くなるのは簡単だが、悪習を止めるのは難しい。
バーラサイのお言葉は・・・

70. 深く眠って時間を浪費し、蚊に刺されても気にかけない者は、全能なる神に到達することはできない。全能なる神に到達するためには、怠惰と睡眠を止めるべきである。
バーラサイのお言葉は・・・

71. 菓子の中に隠されているバター（ギー）を見ることができるだろうか？食べてみて初めて、その味を感じることができる。自ら経験することによってのみ、物の価値を認識することができる。
バーラサイのお言葉は・・・

72. 乞食は富を集めるものの、これらに構うことなく相変わらず物乞いをしている。愚か者も同様である。向上しようと努力するものの、古い慣習に戻っている。
バーラサイのお言葉は・・・

73. 人間の願望には限りが無い。
自分の願望のみを追い求めれば、幻想に行き着く。唯一精神的な指導者が正しい道を指し示してくれる。
バーラサイのお言葉は・・・

74. 他人が本当に知っていることを判断することはできない。相手の言葉を個人的に聞いて初めて、それに対する考えをまとめることができる。
バーラサイのお言葉は・・・

75. 外見上の美しさはいつなんどき失われるかもしれない。お姫様でさえ老婆に変わる。肉体的な美しさは永遠に続かないことを自覚しなければならない。
バーラサイのお言葉は・・・

76. 誰も運命から逃れることはできない。
誰も運命を変えることはできないと自覚しなければならない。この世を去る前に、誠実の道（ダルマ）を選択しなければならない。
バーラサイのお言葉は・・・

77. 聖なるインドに生まれてインドの偉大な性質を知らないとは、愚の骨頂である。このような人間の人生は無用である。
バーラサイのお言葉は・・・

78. 自分の失敗を心得ずして、他人の失敗を非難してはならない。他人の失敗を訂正することは、それを非難するよりも断然に良いことだ。
バーラサイのお言葉は・・・

79. 香りを放つ花は少しの間だけ髪に良い香りを添える。興味を持たずに読む本は、どれだけ多く読もうとも、その本質は長く脳に留まらないのと同じである。
バーラサイのお言葉は・・・

80. 平和と敵意は同時に存在することはできない。平和的に振る舞えば、如何なる困難も解決することができる。
バーラサイのお言葉は・・・

81. 自たちの生活を顧みずに、ゴピカ（牧女）たちはクリシュナ神を心から求め、サンヤシ（sannyasi、托鉢僧）になった。この愛おしい女たちはリシ（賢者）でもあったので、そのように深く渇望していたに違いない（ゴピカたちは牛飼いの妻であり、ゴクラ村でクリシュナと共に住んでいました。嫉妬深い夫との関係が悪化するにも関わらず、彼女らは夜になるとこっそりと家を抜け出し、クリシュナと会い、彼と共に踊り、歌いました）
バーラサイのお言葉は・・・

82. 夫が役立たずであれば、妻は別の男に向かう。これは人生の本質的なメッセージである。
バーラサイのお言葉は栄光に至る道である。

83. 道徳的な原理に耳を傾けているだけでは全く役に立たない。実践に移すことによって初めて、その道徳的な原理が価値を持つ。道標は正しい道を示す場合にのみその意義を持つ。
バーラサイのお言葉は・・・

84. 犬はジャスミンの香りを好まない。自分に合わないものを手に入れても、意味はない。
バーラサイのお言葉は・・・

85. 家主のいない家の手入れはとても難しい。
そのような家は混乱を極め、まるでアビマニュがパドマ寺院（Vyuhar）に踏み入った時のようだ（アビマニュはアルジュナの息子で、「マハーバーラタ」ではパーンダヴァ軍の指揮者です。「クルクシェートラ大戦争」の最中に、彼は迷宮のような戦列の中におびき寄せられ、その結果、方向感覚を失い、命を落としました）。
バーラサイのお言葉は・・・

86. 貧しい者の家では、親族が互いに心を寄せ合う。誰もこの感情を彼らから奪うことはできない。
バーラサイのお言葉は・・・

87. 多くの障害や苦難にもかかわらず、勇敢な者は天国に到達することができる。努力する者にとって気力が原動力（薬）である。
バーラサイのお言葉は・・・

88. 同胞には常に親切であるように。社会は常に善人を高く評価するだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

89. 教育は闇の中の光のようなものだ。深い知識を有する者のみが宇宙を描写し、解明するだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

90. 人間は多くの悪業を行なう。このことを自覚しなければ、最後にはこれらの悪業が人間を滅ぼすだろう。
バーラサイのお言葉は・・・

91. 願望、欲望、そして、怒りを抑制する者が偉大な人物と見なされる。
バーラサイのお言葉は・・・

92. 優れた人間であっても、死について知ることはできない。広く尊敬された人間であっても、人生の流れを止めることはできない。生と死は全能なる神の手の中にのみ存在する。
バーラサイのお言葉は・・・

93. この世では、特別に全ての領域に精通している者が善について教える。平凡な者が彼らに耳を傾ければ、その人生は意味のあるものになる。瞑想（自己認識）とは宇宙に手を援助の手を差し伸べる技巧（道、手段）である。
バーラサイのお言葉は・・・

翻訳：ウルリケ・ガデンヌ